

新型コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を

5月9日(土) 国民平和大行進宣伝カーは
九度山町を午前10時に、高野町を午後1時に走りました。

高野町を走る平和行進宣伝カー



九度山町商店街(真田のみち)を走る平和行進の宣伝カー



ペナントと協賛金を受けとる伊都原水協玉置さん(高野町)

5月9日、平和行進宣伝カーは午前には九度山町を、午後からは高野町を走りました。九度山町役場前では、出発前に大城伊都原水協務局長と県原水協事務局で総務課を訪ね、昨年の被爆者募金箱を回収、今年の被爆者募金箱をお渡しました。

(首長からのペナント及び協賛金は事前に受け取っております。)

平和行進宣伝カーは、九度山町商店街(真田のみち)を走りました。宣伝カーへは通行人の方々や店から顔を出され「ご苦労さま」と何人もの方から挨拶を頂きました。

お昼から高野山へと登ります。高野町の役場では、総務の担当者の方より首長のペナントと協賛金を受け取りました。また、受付に置いて頂いていた被爆者募金箱を頂き、今年の募金箱を置かせて頂きました。

高野山は「静寂」そのものです。観光客がほとんどみません。何人かが疎らに道路を歩いていると云う感じです。

「♪ いまこそ紛争と戦争をやめ、軍事費を医療と暮らしにまわし、世界中が協力して新型コロナウイルス感染症対策に取り組むことを求めます。♪」と訴えるアナウンスを繰り返し、平和行進宣伝カーが街道を走りました。事務局